

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年8月12日 (2016.8.12)

【公開番号】特開2016-103839(P2016-103839A)

【公開日】平成28年6月2日 (2016.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2016-034

【出願番号】特願2015-255554(P2015-255554)

【国際特許分類】

H 0 4 W 12/06 (2009.01)

H 0 4 W 4/04 (2009.01)

H 0 4 W 12/08 (2009.01)

H 0 4 W 88/14 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 12/06

H 0 4 W 4/04 1 9 0

H 0 4 W 12/08

H 0 4 W 88/14

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月22日 (2016.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

M T C ( M a c h i n e - T y p e - C o m m u n i c a t i o n ) に用いられる端末と、

トリガメッセージを送信する S C S ( S e r v i c e C a p a b i l i t y S e r v e r ) と、

前記 S C S が前記トリガメッセージを送信することが許可されているかどうかをチェックする M T C - I W F ( M a c h i n e - T y p e - C o m m u n i c a t i o n I n t e r - W o r k i n g F u n c t i o n ) と

を備え、

前記チェックがパスしない場合、前記 M T C - I W F は、前記トリガメッセージをブロックし、

前記チェックがパスする場合、前記端末は、前記トリガメッセージを受信することを特徴とする通信システム。

【請求項 2】

前記トリガメッセージは、S C S I D ( 識別子 ) を含む、  
請求項 1 に記載の通信システム。

【請求項 3】

前記 M T C - I W F は、前記 S C S I D に基づいて前記トリガメッセージの送信が許可されているか否かをチェックする

請求項 2 に記載の通信システム。

【請求項 4】

前記トリガメッセージは、完全性及び機密性が保護されている

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の通信システム。

## 【請求項 5】

通信システムで用いられる MTC - IWF (Machine - Type - Communication Inter - Working Function) であって、

SCS (Service Capability Server) からトリガメッセージを受信する手段と、

前記 SCS が前記トリガメッセージを送信することが許可されているかどうかをチェックする手段と、

前記チェックがパスしない場合、前記トリガメッセージをブロックする手段とを備えることを特徴とする MTC - IWF。

## 【請求項 6】

前記トリガメッセージは、SCS ID (識別子) を含む、

請求項 5 に記載の MTC - IWF。

## 【請求項 7】

前記 MTC - IWF は、前記 SCS ID に基づいて前記トリガメッセージの送信が許可されているか否か をチェックする

請求項 6 に記載の MTC - IWF。

## 【請求項 8】

前記トリガメッセージは、完全性及び機密性が保護されている

請求項 5 から 7 のいずれか 1 項に記載の MTC - IWF。

## 【請求項 9】

通信システムで用いられる端末であって、

MTC (Machine - Type - Communication) に用いられる手段と、

MTC - IWF (Machine - Type - Communication Inter - Working Function) が、SCS (Service Capability Server) がトリガメッセージを送信することが許可されているかどうか をチェックし、該チェックがパスする場合、前記トリガメッセージを受信する手段と

を備え、

前記チェックがパスしない場合、前記トリガメッセージが前記 MTC - IWF によってブロックされる

ことを特徴とする端末。

## 【請求項 10】

前記トリガメッセージは、SCS ID (識別子) を含む、

請求項 9 に記載の端末。

## 【請求項 11】

前記 MTC - IWF は、前記 SCS ID に基づいて前記トリガメッセージの送信が許可されているか否か をチェックする

請求項 10 に記載の端末。

## 【請求項 12】

前記トリガメッセージは、完全性及び機密性が保護されている

請求項 9 から 11 のいずれか 1 項に記載の端末。

## 【請求項 13】

通信システムのための通信方法であって、

端末が MTC (Machine - Type - Communication) に用いられ、

SCS (Service Capability Server) がトリガメッセージを送信し、

MTC - IWF (Machine - Type - Communication Inter - Working Function) が、前記 SCS が前記トリガメッセージを送信することが許可されているかどうか をチェックし、

前記チェックがパスしない場合、前記 MTC - IWF は、前記トリガメッセージをブロックし、

前記チェックがパスする場合、前記端末は、前記トリガメッセージを受信することを特徴とする通信方法。

【請求項 14】

前記トリガメッセージは、SCS ID (識別子) を含む、  
請求項 13 に記載の通信方法。

【請求項 15】

前記 MTC - IWF は、前記 SCS ID に基づいて前記トリガメッセージの送信が許可されているか否かをチェックする

請求項 14 に記載の通信方法。

【請求項 16】

前記トリガメッセージは、完全性及び機密性が保護されている

請求項 13 から 15 のいずれか 1 項に記載の通信方法。

【請求項 17】

通信システムで用いられる端末のための方法であって、

MTC (Machine - Type - Communication) に用いられ、  
MTC - IWF (Machine - Type - Communication Inter - Working Function) が、SCS (Service Capability Server) がトリガメッセージを送信することが許可されているかどうかを  
チェックし、該チェックがパスしない場合、前記トリガメッセージが前記 MTC - IWF によってブロックされ、一方、前記チェックがパスする場合、前記トリガメッセージを受信する

ことを特徴とする端末のための方法。

【請求項 18】

前記トリガメッセージは、SCS ID (識別子) を含む、  
請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

前記 MTC - IWF は、前記 SCS ID に基づいて前記トリガメッセージの送信が許可されているか否かをチェックする

請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記トリガメッセージは、完全性及び機密性が保護されている

請求項 17 から 19 のいずれか 1 項に記載の方法。